

緊急消防援助隊

3月、総務省から全国に1台しかないという全地形対応車両が岡崎市消防本部に無償で貸与されました。この特殊車両は、がれきの上や亀裂を生じた道路、浸水地域など緊急車両が走行できない地形でも走破でき、救援・救助活動に大きな力を発揮します。本市が地理的に全国の中央部に位置し、高速

道路などの交通も発達しているため、東西どちらにも派遣できるという利便性と津波被害の心配がないことが配備された理由です。南海トラフ巨大地震が発生した場合、本市でも重大な被害が想定されています。そこで、最新の被害想定公表に合わせて、地域防災計画の見直しを行うとともに、新しい防災マップを全戸配布し、皆さんへの更なる周知に努めます。また、地域防災拠点となる支所に災害活動用の資機材を整備するなど、迅速な復旧作業への準備も進めていきます。今回配備された全地形対応車両は、国の要請により各地の災害現場に緊急消防援助隊として出動しますが、どうかこの車両の出番のないことを願うばかりです。今後も国との連携を図りながら、市民生活の安全安心のため、災害に備えた準備を怠りなく進めてまいります。

市長室より

Next!
岡崎
次の新しい おかざき

岡崎市長

内田 康宏

